

令和元年6月19日

報道関係各位

岩手県立大学研究・地域連携室

「令和元年度岩手県立大学公開講座・滝沢キャンパス講座」開催について

岩手県立大学では、「令和元年度岩手県立大学公開講座・滝沢キャンパス講座」を以下のとおり開催します。

今年は「ここからはじまる、いわての未来 ～自然、科学、人間の調和～」をテーマに、学内外の講師陣から、専門的な立場でわかりやすくお話しします。

より多くの皆様に受講していただきたいので、事前の周知並びに当日の取材について、よろしく願いいたします。

記

- 1 日 時 令和元年7月20日（土）、7月27日（土）（2日間6講座）
- 2 場 所 岩手県立大学滝沢キャンパス（滝沢市菓子 152-52）
- 3 内 容 建学の理念に基づき、大学における教育・研究の成果を広く還元し、もって県民の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育、学術、文化の発展に貢献することを目的として開催するものです。

（詳細は別添チラシを御参照ください）

4 受講料等

- (1) 受講料は、受講回数に関わらず一律1,000円です。（受講料1,000円で全6講座の受講が可能です。）ただし、高校生以下は無料です。
- (2) 手話通訳・要約筆記通訳（無料）が付きます。（事前申出制）
- (3) 託児（無料・未就学児に限る）もあります。（事前申込制）

【問合せ先】岩手県立大学 研究・地域連携室 茂内

TEL019-694-3330

e-mail : shigenai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

岩手県立大学

公開講座

“ここからはじまる、 いわての未来”

～自然、科学、人間の調和～



7/20(土)、27(土)

岩手県立大学 滝沢キャンパス

(会場：共通講義棟 講堂) 〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52

滝沢キャンパス講座 受講生募集

●学外講師
プロフィール

大隅 典子氏



東北大学副学長
東北大学大学院医学系研究科附属
創生応用医学研究センター長
発生発達神経科学分野 教授

経歴

平成元年 東京医科歯科大学大学院
歯学研究所・博士課程修了
(歯学博士)
平成8年 国立精神神経センター
神経研究所室長
平成10年 東北大学大学院
医学系研究科教授
平成27年 東北大学大学院医学系研究科
附属創生応用医学研究センター長
平成30年 東北大学副学長

7/20(土)

10:00-10:15 開講式

10:15-11:45

講座① 大学の社会的責任

—社会の中の大学が果たす役割とは?—
岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

13:00-14:30

講座② 脳と心に効くアブラ

東北大学 副学長 大隅 典子

15:00-16:15

講座③ 医療の中での看護の役割

看護学部 教授 内海 香子

7/27(土)

10:30-11:45

講座④ Face to Faceで広がる国際交流

—小さな勇気が大きな輪へ—
高等教育推進センター 教授 劉 文静

13:00-14:15

講座⑤ 持続可能な開発目標(SDGs)について

総合政策学部 教授 渋谷 晃太郎

14:45-16:00

講座⑥ 外国人労働者受け入れの現状と課題

—岩手県における医療と母子保健の観点から—
盛岡短期大学部 教授 石橋 敬太郎

16:00-16:30 閉講式 (修了証授与)

※講師・タイトルは変更となる場合がありますので御了承ください。

申し込み
バツ

令和
元年 7/4(木)

受講料

受講回数に関わらず 一律 1,000円

【受講料1,000円で全6講座を受講できます。
但し、高校生以下は無料となります。】

お申込み先
お問合せ先

岩手県立大学研究・地域連携室

〒020-0611 岩手県滝沢市菓子152-89

TEL : 019-694-3330

FAX : 019-694-3331

E-mail:koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp

https://www.iwate-pu.ac.jp/research/
R1koukaikouza.html

- 受講料は、受講申込受付後に別途送付する振込用紙により指定口座へ振込願います。
- 4講座以上受講し、希望する方に修了証を発行します。
- 講義内容を載せた報告集を希望者に送付します。(来年3月頃発送予定)なお、報告集は本学HPへも掲載を予定しています。
- 手話通訳・要約筆記通訳(無料)を希望される方は事前にお申出ください。
- 託児(無料)を希望される方は事前にお申込みください。(未就学児に限る)事務局より必要な手続きについて連絡させていただきます。※人数に制限がありますので御希望に添えない場合もあります。

開講にあたって

岩手県立大学では、開学以来、大学の教育・研究の成果を広く還元し、県民の皆様の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育・学術・文化の発展に貢献することを目的に、毎年公開講座を開講し、これまで延べ3万人を超える皆様受講いただいております。

今年は「ここからはじまる、いわての未来 ～自然、科学、人間の調和～」と題しまして、学内外の講師陣から、専門的な立場でわかりやすくお話しできます。受講される皆様が、岩手の今を、より深く知り、これからの未来を考えるきっかけとしていただければ幸いです。

どなたでも受講いただけますので、お気軽にご参加ください。

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人



令和元年7月4日(木) までに、はがき、FAX、または電子メールに必要事項を御記入の上、下記申込み先までお申込みください。なお、当日の申込みも可能です。

講座1 大学の社会的責任

—社会の中の大学が果たす役割とは?—

大学は、「人類の未来」と「社会の発展」に貢献するという使命の基で、人類の抱える課題、社会問題等を共有し、解決に向けて努力する社会的責任を負っています。

岩手県立大学は、「実社会での実際の教育・研究を重視した実学・実践重視」、「教育・研究の成果を広く還元した地域社会貢献」、「多様で積極的な国際交流と、国際的に活躍できる人材の育成」を大学の基本方針に掲げて、大学の社会的責任を前面に打ち出しています。本講座ではこれらの取組を紹介します。

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

講座4 Face to Faceで広がる国際交流

—小さな勇気が大きな輪へ—

東日本大震災時に岩手県沿岸地域に手を差し伸べたのは、ドイツの学校が興した「Schulen helfen Schulen(学校が学校を支援する)」という復興支援活動と、ドイツと交流のあった雫石町国際交流協会でした。その後、雫石町国際交流協会は総務大臣賞を受賞し、雫石町が2020年東京五輪のホストタウンに登録されるなど、支援の輪は今なお広がっています。

この活動には、農村地域研究活動から見出された「Face to Face(顔の見える関係)」というアイデアが活かされています。小さな勇気から広がった支援活動、その広がりや展望についてお話しします。

高等教育推進センター 教授 劉 文静

講座2 脳と心に効くアブラ

脳は実はとてもアブラっぽい臓器です。水分を除いた乾燥重量の50-60%が脂質なのです。

本講座では脂質が脳のはたらきや心の営みにどのように影響するのかについて、最新の脳科学研究の成果をもとにお話します。とくに、脳の発生発達過程における脂質栄養のバランスの重要性について取り上げるとともに、いくつになっても脳細胞がつくられる海馬という領域に着目し、「神経新生」に対する脂質の効果についてもお伝えしたいと思います。

東北大学 副学長 大隅 典子

講座5 持続可能な開発目標(SDGs)について

SDGsは、2015年国連「持続可能な開発サミット」で採択された、世界の国々が取り組むべき「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」です。2030年までの15年間で達成する世界共通目標で、世界中の国、企業、市民などによって取組が進められています。

本講座では、SDGsについてわかりやすく解説するとともに、取り組むための具体的なヒントなどをお話します。

総合政策学部 教授 渋谷 晃太郎

講座3 医療の中での看護の役割

岩手県の医療の質を向上させるために、今後、高度実践看護師をはじめとした看護職の活躍と看一看連携(看護職間の連携)が望まれます。

医療の受け手である皆様には、看護職が、実際に医療の中でどのような役割を担っているかは見えにくいのではないかと思います。

そこで、本講座では、医療の中での看護の役割と看護職の活用について説明します。看護職を上手に活用することで、皆様に安心でご満足いただける医療をお届けする一助になればと思います。

看護学部 教授 内海 香子

講座6 外国人労働者受け入れの現状と課題

—岩手県における医療と母子保健の観点から—

政府は、労働力不足に対応するため、新たな外国人受け入れ制度を4月からスタートさせました。この制度では、4月から入国管理法を改正し、新たに「特定技能」という在留資格を創設して、実習生ではなく、労働者として外国人を受け入れます。今後、5年間で最大34万5千人を受け入れる計画です。

本講座では、この新たな制度を紹介するとともに、岩手県における外国人受け入れのための現状と課題について医療と母子保健の観点から考えてみます。

盛岡短期大学部 教授 石橋 敬太郎

- ◆ 御記入いただきました個人情報につきましては十分に注意を払って管理し、講座の運営のために使用させていただきます。また、本学から各種講座の御案内をさせていただきます。
- ◆ 障がいをお持ちの方など、特別な配慮(車椅子用駐車場等)が必要な場合は、遠慮なく事前にお知らせください。

- ### アクセス
- **バスをご利用の場合** 岩手県交通・岩手県北バス 県立大学行(約40分)
【行き】盛岡バスセンター▶盛岡駅②番▶県立大学
【帰り】県立大学▶盛岡駅⑥番▶盛岡バスセンター
 - **電車をご利用の場合** IGRいわて銀河鉄道(約15分)
【下り】IGR盛岡駅▶IGR滝沢駅(IGR滝沢駅から徒歩15分)
【上り】IGR滝沢駅▶IGR盛岡駅

お申込み先/お問合せ先

岩手県立大学 研究・地域連携室

〒020-0611 岩手県滝沢市菓子152-89
TEL:019-694-3330
FAX:019-694-3331
E-mail:koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp
https://www.iwate-pu.ac.jp/research/R1koukaikouza.html



岩手県立大学 webサイト
https://www.iwate-pu.ac.jp/

岩手県立大学

検索



岩手県立大学
Iwate Prefectural University

申込用紙

チラシのままFAXするか (FAX 019-694-3331) 切り取ってはがきに貼付してお申込みください。

● 受講希望講座に○印を付けてください。

7月20日(土)	講座 1	講座 2	講座 3	託児希望	手話通訳 要約筆記希望
	○	○	○	有・無	有・無

7月27日(土)	講座 4	講座 5	講座 6	託児希望	手話通訳 要約筆記希望
	○	○	○	有・無	有・無

● 氏名、年齢、性別、御住所、電話番号、E-mail、御職業、これまでの受講の有無、利用交通手段、修了証の発行 要・不要、報告集の発送 要・不要 (いずれかに○をつけてください)
※御職業、E-mail、利用交通手段以外は必ず御記入ください。

● 氏名 (ふりがな) _____ 男・女

_____ 歳

● 住所 〒 _____

● 電話番号 _____ ● 御職業 ※学生の場合は学校名を御記入ください

● E-mail (記入は自由です) _____ @ _____

● これまでの受講の有無	● 利用交通手段 (記入は自由です)
有・無	

● 修了証の発行 (4講座以上の受講が必要です)	● 報告集の発送
要・不要	要・不要

● 備考(事務局への連絡事項等)